

# 第16回

# 地域づくり「ゆめさき21シンポジウム」

平成24年

日時  
(受付)

3月3日(土)午後1時～

場所

大山田農村環境改善センター  
2階“大会議室”

伊賀市において自治組織のあり方が見直しされた現在、住民自治の活動について、過去の大山田地域づくり景観整備事業を通して培った地域を愛する想いが、今後さらに求められてきます。

第1部では、布引地域住民自治協議会の活動報告、ゆめさき会活動報告、第2部では、市外からのゲスト団体をお招きし、まちづくりの取り組み事例を紹介していただきます。

第3部では、発表からの課題をテーマにグループ討議を行います。

個性を発揮した継続性のある地域づくり・まちづくりのため、地域づくりグループ、各種団体での情報交換・共有の場としてシンポジウムを開催しますので、皆さん、ぜひご参加下さい！

## ☆プログラム☆

[時間は多少前後する場合がありますのでご了承ください]

13:00	受付
13:30	開会 主催者あいさつ
第1部 「平成23年度の取り組み」	
13:50	布引地域住民自治協議会活動報告
14:00	ゆめさき会活動報告(大山田ゆめさき会)
第2部 「まちづくり事例紹介」	
14:10	上/村環境保全プロジェクト(津市 白山町)
第3部 「交流」	
15:00	グループ討議 テーマ[継続性のある活動について]
16:15	まとめ(三重大学大学院工学研究科 浅野 聡 准教授)
16:30	閉会・あいさつ

☆主催/大山田ゆめさき会 伊賀市大山田支所振興課

☆協力/三重大学大学院工学研究科建築学専攻 [浅野研究室]

☆お問い合わせ/伊賀市大山田支所振興課 TEL: 0595-47-1150

## ☆まちづくり団体紹介☆

### ～上ノ村環境保全プロジェクト～

白山町上ノ村は、津市の西部、青山高原の東に位置する農山村であり、主に兼業農家で構成されている。本会は自治会のプロジェクト・チームとして位置づけられ、「農地・水・環境保全向上対策」に制度3年目から参加し、今年度は活動3年目に当たる。自治会員は全員本会に属するほか、地域内で耕作する他地区の者も構成員となっている。

会は、活動を「村の経営」基盤作りのひとつの手段として捉え、農業を中心に地域デザインを視野に入れた幅広い活動を行っている。本来の農地・水の活動を核に、本会から自治会に課題を提起し、自治会と連動してその克服に取り組んでいる。

会の運営においては、旧来の因習の良さを現代に活かす形で民主的な運営と場づくりを心がけている。そのため、会議や情報発信、さらにアンケートなどを重視し、合意形成に細心の注意を払い、主体的な参加を誘発している。

また、次世代を担う子ども達の郷土愛を育むことに力を入れ、小学校と連携を図っている。他の既存の諸団体とも連携を図る一方で、内部に幾つかのチームを組織し、各人が得意な分野、興味のある事で関わりを持ちやすいように工夫している。そこから派生的に組織や活動を生み出し、それらと連携して活動の幅を広げるように心がけている。

本年度末に提出する「体制整備構想(案)」は、地域のデザインそのものであり、これをベースに地域で2年間の検討を加えていきたい。自分たちの村がどこに向かおうとしているのかを一人でも多くの住民を巻き込んで模索することから、村づくりを行いたい。

平成23年11月 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会 会長賞「共同活動部門」を受賞。



#### 【コーディネーター】

～<sup>あさの</sup>浅野 聡～ 三重大学大学院工学研究科准教授  
伊賀市景観審議会副会長、三重県都市計画審議会会長代理、  
三重県屋外広告物審議会会長、三重県景観審議会副会長 他

地域づくりとは、地域社会に存在する有形無形の資源を基礎として、地域の風土や歴史文化などの特性を踏まえて、生活環境をまもり、つくり、そだてるための継続的な活動のことです。地域づくりのテーマには、コミュニティ、産業、環境、福祉、防災などと様々なものがありますが、中でも「景観」は、これらのテーマを横断的・総合的に目で評価できるテーマの1つです。例えば、季節感を演出する樹木を植える景観づくりを主な目的にして地域の里山づくりに取り組んだ場合、それは身近な自然環境を整備する山づくりや自然災害を防ぐ防災づくり、その整備を通じたコミュニティづくりにもなるのです。地域の生活環境を「景観」という視点から、私たちの目を通して横断的・総合的に見直してみませんか。